



天竺の花小路にてすめ咲く(岡本太郎)

ひと花新聞

第89号

発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒5570002
大阪市西成区太子
1315
電話：06666497890

椿咲くたび逢いたく想う人(なべさん)

春一番我が青春のキャンディーズ(一平)



お待たせしました!

プログラムも順次再開します!! もうすぐ春



緊急辞退宣言中も有念で有念で、フランクと畑のお手入れ

最近暖かい日もあり気持ちのいい風が吹つています。これから草花も元気づいて一年一番好きな季節到来というところですよ。今月はあまりビールは飲まず日中から水餃いかり読んでいます。読書の読はゆつています。書か方が習字の先生が来られたので、今年になつて筆を持つことはまだありません。花センターも再開すれば外回りの作業に参加したいと思つてつきます。たなべ

渡り鳥旅立ち何ぞこへ 春の雪(政)



ボイ捨て禁止!!

私のよもやま話

私が、小学五年生位の話です。当時、何かの役をしていて学校の掲示板に、各、学年の、絵とか、習字の、優秀な作品を掲示板に貼る担当者だったと思います。担任の先生から、これも貼るように一枚の画用紙をもらいました。学校の風景を鉛筆で書き、それに色紙をちぎって貼り付けた、大人の絵にしては、下手くそな絵でした。2週間位して、次の、作品を貼る時、前の作品は、本人に返して、下手な絵を職員室に持って行くと、校長が、お前にやる?! こんな絵いらん。すると誰か欲しい奴にやれ。すると誰もいらん。しょうがないから持って帰り縁側に置きっぱなし。母親に怒られて、賞状とか、入れる筒の中に入れて十年間位、時間が過ぎ、就職で大阪に来て、寮でテレビを見てると、当時、芦屋雁之助で、裸の大將って言う、番組を見て、本人には、会った事はないけど、山下清って名前が、何処かで、聞いた気がして、十円玉をかき集めて、田舎に、電話したら、押入れの中から、見つけた、筒の中にあつた絵の裏側に、鉛筆で、山下清って書いてありました。正月休みに帰省した時、妹が高い額縁を買って、大事にしているのを見て、返せとは言えませんでした。その当時、山下清画伯は、無名だったと思います。親戚の叔母が、孫の絵にしては、額縁が高そうやのうって言ったそうです。小学校時代の思い出です。桐井でした。

「希望の光は見て来たか?」

2020年から世界中で、猛威をふるっているコロナ戦争が、フクシマの接種が、世界中で始まり、日本でも、接種が、始まりました。まだ分りぬ事ばかり、このアクションは、良く、効くのか、いつまで、効くのか? インフルエンザワクチンみたいに、毎年打たなければならぬのか、新薬で感染度も少なく、なって来たのか、ひと花センターも、いつまで、自衛、生活に、役にたつのか、どうなるか? 今こそ、春、逢つて、人も、皆、元気で、暮らしたい。三寒四温を、くり返りながら、春らしく、70野球のキキッ? ホッポン戦いながら、今年のメジャーは、期待できるのか、春は、なんと言っても、セバツ高校野球! ものすごく、楽しみです。こいで一旬。

「セバツや、皆負う期待と、独立愛」
(一平)

農園で収穫した、じゃが芋、人参、高菜に、ならぬ、いもをもらったので、さつぱり、人参の葉っぱは、みそ汁と、焼そばの具にしました。みか、八百屋、エんの店頭で、ガレに、盛って、売っていた、いかにも、路地物です。という、風情の、色も、形も、悪いトマトが、あまり、たうまかったり、で、収穫、野菜は、路地物にかまると、うのか、私の意見です。たしかに、昔、くさくさや、雑味があるのですが、却って、それが、良いのかも。

英語に「サマは目黒」という、演目がありますが、あはれ、殿様か、目黒方面に、狩に、でかけ、雨に、会い、雨宿りした、農家か、ふるま、くした、サマが、うまかったのか、城にも、どって、サマ料理を、所望、したら、内膳や、酒肴を、まわいに、取った、バサバサの、サマが、でて、きて、「サマは、目黒にかまると、なると、おかしです。それと、似ています、ね。」

あたらし



「ひとり言」

緊急事態宣言と寒さが、本当に厳しいですね。3月までに解除してほしいですね。(寂しいよ)弱根も、はくと負けず、と、思い、何んか、頑張つて、生きています。幸せは、全て、自分の心から、生れる。どんな、ささいな、事でも、感謝、出来る人は、幸せ。(やれば出来る)

春は、もう、すぐ、そこまで、来ています。ひと花センターが、1日でも、早く、おとの様に、戻る日を、楽しみに、心待ちに、しています。

政



貼り絵世界の国旗

58ヶ国の写真集出来上りました。もし興味のある方は一度みていただきたいです。とりあえず私の年齢と年齢の国旗を目標とめざしています。かたんに国旗の図をゆらぎして作ってました。これは複雑な国旗にあっては出来ません。出来れば正確に仕上げたいと思っております。2冊目の写真集、めざしてがんばります。

とくさん



キプロス共和国



キルギス共和国



ジャマイカ

→コロナ禍で聞くいろは歌... 作品の一部を紹介。写真は少い云々... 写真は少い云々... 写真は少い云々...

有為の鳥... 今日越えて... 思いもよらぬ重なり... 思いもよらぬ重なり... 思いもよらぬ重なり...



コロナ禍で蝶もマスク密をさげへなさん

卒業や祝う門出も道険し

たんぽぽや不法投棄のゴミに咲く

うぐいすや歌声甘いブルース

仕事なし春一番よふくはこへ

外出自粛中に... ひたすら絵を描くことに没頭する方も。日々作品量産中!



筆の向くま、文の向くま...

昭和は遠く... 昭和の時代、戦後の舟木一夫は... 東映で「心太夫」... 撮影していたが、一時現場の空気が変わった。周囲のスタッフが緊張して見物するところを見ている人がいた。片岡千恵蔵... 舟木一夫... 昭和の時代、戦後の舟木一夫は...



2021 PACTING SCHEDULE

ひと花センタースタッフの皆さま、ひと花に集わゆる皆さまありがとうございます。2021.2.5

すべてのことに心のこもった取り計らいをいただき心からお礼申し上げます。迎春ひと花新聞に寄せられた皆様からのひとこと一言に心を打たれました。皆様方に出会えた人間味あふれる「登」での生活が、常夫さんにと、恵まれた時であつたかと思わされております。心暖まる出会いを心から感謝しお礼申し上げます。暮らに負けず、コロナに負けず元氣な日々を過ごして下さい。暖かいお交わりを常ねてお礼申し上げます。常夫 姉 ぼしの新代



←大西さん(ターシーさん)のお姉さんより 今日の出逢いを体験するのゆりさんより



みなさん こんにちは! もう随分とお会いできていませんね お元氣でしょうか 1月、2月とそちらで行うプログラムがなくなって、皆さんどうしているだろうと考えています 私は今、オンラインで朗読会をしたり、打ち合わせをしたりと自宅で仕事をする事が多くなりました ネットでも顔を見ながら話ができるようになり、言葉の意味を情報として伝え合うことはできます でもそれだけでは何か頼りない、はかない感じがあって、終わった後はいつも夢をみていたような気持ちになることがあります 「出逢い」というのはやはりお会いして、その人の全体をみたり、声を生で聴いたりしながら触れ合っているんだと改めて思いました こんなこと当たり前すぎて思いもせませんでした そしてターシーがあつというまに逝ってしまったことも大きな出来事でした わたしはお別れも言えなかつたです 私の中ではターシーは元氣そのもので、またいつでも手をひらひらさせながら会の途中で入ってきそうな気がしています 会いたい人には会える時に会っておく 日頃当たり前のようの思っていることでも言葉にして伝えておくのも大切なんだと思っています 次回、みなさんと再開できた時には、この1、2月思っていたことややっていたことをぜひ聴かせてくださいね! 私も皆さんに聴いてもらいたいです! またみなさんと笑ってお会いできますように 岩橋由莉

今日の出逢いを体験する 3月26日(金)13:00~ 開催予定です

随時、登録者を募集しております。興味を持って下さった方、まずは、見学にお越し下さい。いつでもどうぞ。